

平成30年度 基本運営方針

当法人にとりまして最重要な事業の取り組みでありました、特別養護老人ホームおくらの里増床工事が無事竣工となり、3月26日から入所者の受入れがスタートします。定員40名の100%稼働に向けて、入所者の安全・安心を考慮しながらスムーズな受入れについて職員一丸となって取り組んでいきます。

さらに、平成30年度は介護報酬の改定が実施されます。今回は介護施設の経営が逼迫し、人材確保に汲々となっている現場に配慮し、プラス0.54%となりました。入所者の自立支援等に向けての取り組みや医療機関との連携強化のための様々な加算も創設されていますが、その取得のためのハードルは高いものになっております。今回のアップ改定で安堵することなく、従来からの課題である介護の質の評価、医療との連携、認知症などの対応に努めていきます。

介護事業経営上、最も重視せねばならない人材確保については、引き続いて東予地区の高校生を対象に求人活動を行っていくとともに、本年度より外国人技能実習制度を利用した介護職員の確保に努めていきます。

【基本理念】

常に美しい心

【行動指針】

- 一、 人権の尊重
- 一、 サービスの質の向上
- 一、 地域社会との関係の継続
- 一、 生活・ケア環境の向上
- 一、 地域福祉の推進
- 一、 公益的取り組みの推進

重点目標

1. サービス向上への取り組み

(1) 利用者本位のサービス提供

- ①利用者の尊厳を守ることを基本とし、身体拘束・虐待ゼロに向けた研修を継続して実施していきます。
- ②利用者のサービス向上を図るため、利用者満足度調査を実施します。
- ③苦情解決について、文書による見える化を行い、また、迅速に対応する体制づくりのための見直しを行います。

(2) 地域との交流と連携

- ①角野校区連合自治会及び角野校区防災会との連携強化を進め、角野校区の夏祭り、文化祭や防災訓練等の行事に積極的に参加いたします。

②角野校区にある角野保育園・新田保育園、角野小学校、角野中学校、新居浜南高校等との交流を活発に行っていきます。

③すみの見守りSOSネットワーク協議会事務局として、地域のまちづくりに協力していきます。

(3) 災害対策

①防災マニュアル、事業継続計画の策定及び訓練の実施を行います。また、角野校区連合自治会との防災協定の締結を行います。

②備蓄倉庫の新たな設置に伴い、災害に備えての備蓄品の整備を図ります。

2. 組織強化への取り組み

(1) 魅力ある組織づくり

①法人として取り組むことができる社会貢献活動の検討を行います。

②職場環境の改善や職員福利厚生の実施を図り、「離職率が低い職場＝就職したい職場」を目指していきます。

(2) 広報活動の充実

①インターネット（ホームページ）、パンフレット等の見直しやSNSの活用により法人イメージの向上を図ります。

(3) 組織改革

①特別養護老人ホームおくらの里の組織改革を行い、職員の育成という観点からも、できるだけ現場に権限委譲を行い、現場からの意見が迅速に反映できるようにしていきます。

3. 人材の確保・育成への取り組み

(1) 人材の確保

①学卒者については、新居浜市、西条市、四国中央市の高校生に的を絞り、求人活動を行っていきます。

②中途採用者については、ハローワークや人材紹介会社、人材派遣会社等より情報を収集し、人材確保に努めていきます。

③外国人技能実習制度（介護職）を利用して、安定した介護職員の確保に努めていきます。

(2) 人材育成

①経験のない新人が安心して介護の現場に入り、働き続けられるよう成長が感じられる教育システムの構築を図ります。

②将来の福祉人材の確保に向け実習生の受入れを積極的に行うとともに、指導者の育成にも力を注ぎます。

③外部研修にも積極的に参加し、各種大会等にて研究発表の実践に取り組み、質の向上を図ります。また、多くの職員が受講できる内部研修についても充実させていきます。